



い き い き

小 富 士 っ 子



R 4 学校便り No.26

令和 5. 1. 20

四国中央市立

小富士小学校



20日は二十四節気「大寒」。1年のうちで一番寒いころとされています。1月6日の「小寒」から「大寒」を挟んで2月4日の「立春」までは「寒の内」と呼ばれています。この時期、四国中央市の特産である手すき和紙は、「寒漉き」と言って、のりがよく効き、品質の良い和紙が漉けるそうです。

さて、参観日お世話になりました。去年は実施できなかったなわとび大会。今年は、感染症対策のため、寒い中ですが、運動場で実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。

18日には愛媛県全体に「インフルエンザ注意報」が発令されました。インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の両方の感染拡大が懸念されています。とはいっても、感染予防はこれまでと変わりません。手洗い・うがい、三密時のマスクの着用。そして、睡眠と栄養です。よろしくお願いいたします。

6年生にとっては、小富士小学校に来る日も後42日となりました。残り少ない日数の中で小学校のまとめ、中学校への準備と共に、楽しい思い出をたくさんつくってほしいと思います。

阪神淡路大震災の教訓を生かす

1月17日は、阪神淡路大震災から28年目となる日でした。その教訓を生かすために、1日遅れとなりましたが、18日にシェイクアウト訓練を行いました。

休み時間など教師のいない場所で緊急地震速報が鳴っても、自分で判断して、自分の身を守ることができるようにと、今回は休み時間に実施しました。

小富士っ子は、訓練を繰り返していることもあり、どこにどのように退避すればよいのか身に付いてきています。また、訓練の後、教頭先生から全校放送で地震から身を守ること、阪神淡路大震災のことなどについてお話がありました。

阪神淡路大震災の教訓から、住宅などの耐震化が推し進められたり、避難所運営について事前に検討したりするようになりました。小富士小学校でも、自主防災会や消防団、公民館などと連携して、防災学習や避難所運営についての話し合いなどを行っています。また、PTAでは、防災非常食の備蓄を進めていくこととなりました。これからも地域と連携しながら、防災・減災について考えていきたいと思います。

次回は、3月11日、「東日本大震災の日」に実施する予定です。

